

ホーチミン通信

明けましておめでとうございます!!

シン・チャオ（こんにちは）！

皆さん、お元気ですか。ホーチミン通信、前号に引き続き、随分ご無沙汰して申し訳ありません。

3年生は受験真っ只中ですね。ホーチミン日本人学校でも、受験のために日本に一時帰国をする生徒が多く、2月1日には中学3年生は6人しか教室にいないといった状況でした。今年の3年生は、北は北海道、南は鹿児島まで受験に行っています。残念ながら三重県、東海圏を受験する生徒はおりません。2学期から受験が始まっている生徒もいれば、3月の公立高校を受験する生徒もいるので、なかなか教室にいる子ども達のモチベーションも大変ですが、皆で励ましあって受験前にはエールを送ったりしています。常磐中学校の皆さんも今が正念場です。日本は寒くインフルエンザがかなり流行っていると聞きます。体調管理をしっかりとって、モチベーションを高く持って入試に臨んでください。



花とブタ こんなオブジェがあふれている

今、日本では受験シーズンですが、ベトナムではテトを迎えています。昨年度もホーチミン通信で紹介しましたが、テトとは旧暦の正月です。今年は2月5日が旧暦の1月1日で、それに合わせて、1週間から2週間、学校や職場は一斉に休みとなります。ホーチミン日本人学校も2日（土）～10日（日）までがテト休暇です。ベトナムでも、日本と同じようにこの正月のときには実家に帰り、家族で過ごす人が多いため、日ごろ多かったバイクや車の量が激減します。そして、多くの店舗はテトが明けるまで休業となるため、本当に閑散としています。

さて、上の写真に「なぜ、ブタが…」と思った人がいるかも知れません。今年の干支は日本ではイノシシですが、ベトナムではイノシシではなく、ブタとなっています。実は世界にはイノシシではなく、ブタ年というシャッターがおろされ、町は静かに!!



ところもあったりするそうです。このブタ以外に日本の干支と違うところが数か所あります。

日本	ネズミ	ウシ	トラ	ウサギ	タツ	ヘビ	ウマ	ヒツジ	サル	トリ	イヌ	イノシシ
ベトナム	ネズミ	水牛	トラ	ネコ	タツ	ヘビ	ウマ	ヤギ	サル	トリ	イヌ	ブタ

ブタ年も面白いのですが、ネコ年というのも変わっていますよね。日本の昔話ではネコは干支に選ばれなかったという話もあるのに…。所変わればという感じですね。ちなみにブタは富の象徴といわれているので、丁亥（2007年）は金のブタの年で、「金運に恵まれる」といったことで、ベトナムではベビーブームになっていたそうです。今の小5、小6の子は金運に恵まれる!!面白い言い伝えです。

ブタのオブジェ（高島屋のディスプレイより）

家の近くに高島屋がありますが、高島屋はクリスマスや中秋節などの行事のセールに向けて、ディスプレイを変えています。今回もブタがたくさん並んでいます。もちろん店内にもオブジェがあり、多くの人の撮影スポットになっています。もちろん僕もディスプレイが変わるたびに写真を撮っています（笑）。こんなオブジェが町に多く、日本よりも干支が身近になっている気がします。



ベトナム習字

テトのときには書道家に文字を書いてもらい、飾る風習があるそうです。「健康」や「成功」などの文字を書くのが主流のようです。テトのイベントに行くと、アオザイを着た書道家がいて、いい写真スポットとなっています。

ちなみにアオザイを着るのは女性というイメージがあるかもしれませんが、男の人でもアオザイを着ます。アオは服、ザイは長いということで、長い服という意味ですね。いろんな色がありますし、模様も様々です。



テトの飾り

テトのときには家に飾りをつけます。桃や梅などの木にお年玉の袋やお金を模したものをつけることが多いです。赤と黄色が縁起の良い色で、その色が目立ちますね。ピンクの花はハノイ、黄色の花はホーチミンで多く飾られるようです。こういったテト飾りが歩道に店を出して売ってたりします。



贈答用お菓子の詰め合わせ

テトの時期には、詰め合わせがつくれ、スーパー等で売られています。この写真ではベトナムで人気のミロやキットカットが入っています。インスタントコーヒーやワイン、ウイスキーなども入ってたりします。こういった詰め合わせがお世話になったところに贈られるのもテトの風習ですね。

